

【北海道鉄道観光資源研究会について】

北海道鉄道観光資源研究会は、汽車旅や鉄道の模型・歴史・撮影をはじめ、様々なジャンルの鉄道愛好家による任意団体です。「地域の賑わいや、旅の味わいを感じることができる演出」を目的に、北海道の現役鉄路や鉄道遺構を含め、すべての鉄道を観光資源と捉え、それらに磨きをかけることで多くの方々に認知と活用をしていただくための活動をしています。

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2丁目 ほっとバス内

代表：永山茂

Tel：080-4322-9219（事務局長 長野博樹）

URL：<http://rail-hokkaido.net/>

事業内容：鉄道資産・遺産を地域の賑わいや旅の味わいとして磨きをかける事業

【保存車両について】

1. 保存車両、数量 183系0代特急気動車 2両（キハ183-220号、キハ183-214号）
2. 公開年月 2019年春
3. 保存場所
 - ・勇払郡安平町追分柏が丘49番地1（安平町道の駅建設地 町有地）
 - ・勇払郡安平町追分白樺2丁目14番地（安平町鉄道資料館 町有地）
4. 活用方法
 - ・1両目は、現在工事中の安平町道の駅に併設して建設する新安平町鉄道資料館横に屋外展示（静態保存）して、鉄道資料館来館者及び道の駅利用者へ鉄道文化を伝えるため一般公開します。
 - ・2両目は、現鉄道資料館建物内へ保管して、現役時の状態を維持し保存します。

【「道の駅あびら D51 ステーション」について（2019年春オープン）】

詳しくは、下記特設ページをご覧ください。

<https://www.town.abira.lg.jp/chiikishinko/michinoeki>

「道の駅あびら D51 ステーション」に関するお問い合わせ先

安平町地域推進課 道の駅経営推進グループ グループリーダー（課長補佐） 岡 康弘

TEL：0145-29-7083（メールアドレス：michinoeki@town.abira.lg.jp）